

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○4月6日～

相場はまだボラティリティが高いですが3月に比べて動きが落ち着いてきました。米国の雇用関連の指標の悪化が予想を超える勢いで、ここから失業、倒産など現実的な問題が噴出すると株価は2番底を探る動きが出るかもしれません。為替は、新興国通貨は円に対して史上最安値を更新しているものも多く、底打ちを見極めていきたい局面です。原油価格がサウジ、ロシア、米国の話し合いで上昇してきました。減算合意となれば原油価格は40ドルあたりまで戻る可能性もあり、株価にも追い風になりそうです。

<ドル/円>

ドル/円は4月に入ってから106.8-108.8円のレンジ内での動きになっています。どちらにブレイクするかに注目です。106.5円が半値押しのレートなので、ここを割り込めば円高リスクが再燃しそうです。

<気になるクロス円>

クロス円は動きがバラバラですがユーロは116円で2度底値をつければ上昇に転じそうです。オセアニア通貨は高値圏から下がってきましたが下げ止まりを待ちたいです。ランドは5円台まで下げっていますが歴史的安値なので、長期狙いで安値を拾っていきたいです。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

日本では2月貿易収支、2月機械受注、黒田・日銀総裁発言などがあります。米国では、FOMC議事要旨、前週分新規失業保険申請件数、4月ミシガン大学消費者態度指数、消費者物価指数などが発表されます。欧州ではドイツで2月製造業新規受注、2月鉱工業生産などがあります。ほかには、オーストラリアで政策金利、英国で2月月次GDP、カナダで3月雇用統計の発表などがあります。